

第2回 長野県広域受援計画検討委員会 次第

日時 平成30年8月6日（月）
15時45分～17時15分
場所 松本合同庁舎501会議室

- 1 開会の挨拶
- 2 委員紹介
- 3 委員長の選出
- 4 議 事
 - (1) 広域防災拠点候補施設の現地視察について
 - (2) 広域受援に係る県災害対策本部の受援体制について
 - (3) その他
- 5 閉 会

<配布資料>

長野県広域受援計画検討委員会 設置要綱

長野県広域受援計画検討委員会 委員名簿

座席表

資料1-1 県災害対策本部の受援体制の検討の流れ（案）

資料1-2 長野県における受援体制の検討方針（案）

資料2 第1回検討委員会（個別ヒアリング）における主な指摘事項

資料3 今後のスケジュール

長野県広域受援計画検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 近年の大規模災害の応援の受入れを想定した長野県内の体制整備を示す長野県広域受援計画（以下「受援計画」という。）策定にあたり、専門的・技術的見地から助言等を行うため、長野県広域受援計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、受援計画の内容となる次の事項について専門的、技術的助言等を行う。

- (1) 広域受援に係る県災害対策本部の受援体制の検討
- (2) 広域防災拠点計画の検討
- (3) 機能別活動計画の検討
- (4) その他広域受援計画に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、学識経験者、指定行政機関職員、市町村防災担当職員及び県職員のうちから長野県知事が委嘱する委員をもって組織する。

- 2 委員会には委員長を置き、委員互選により選出する。
- 3 委員長は委員会を総括し、会議の議長となる。
- 4 委員長に事故あるときなどは、委員長が予め指定する委員がその職務を代理する。

(会議等)

第4条 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴取することができる。

- 2 委員会は、原則公開とする。なお、特段の理由がある場合は、委員会の決議により非公開とすることができる。

(専門部会)

第5条 委員会は、委員会の所掌事務の詳細等について調査・検討するため、専門部会を設置することができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、長野県危機管理部が委託する事業者が行う。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会に必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成30年5月15日から施行する。

平成30年8月6日

第2回長野県広域受援計画検討委員会
委員(出席者)名簿

伊藤 俊幸 【6日欠席】	下諏訪町総務課長(長野県町村会選出町村)
宇田川 真之 【欠席】	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター特任助教
川瀬 宏文 【7日欠席】	国土交通省中部地方整備局総括防災調整官
国崎 信江 【6日欠席】	株式会社危機管理教育研究所代表
越野 修三	国立大学法人岩手大学地域防災センター客員教授
阪本 真由美 【欠席】	公立大学法人兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授
佐野 正	内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(防災計画担当)付参事官補佐
田中 達夫 【7日欠席】	上田市総務部危機管理防災課長(長野県市長会選出市)
秦 康範	国立大学法人山梨大学工学部土木環境工学科准教授
池田 秀幸	長野県危機管理監兼危機管理部長

(敬称略、五十音順)

第2回 長野県広域受援計画検討委員会 座席表

日時：平成30年8月6日（月）15：45～17：15

場所：松本合同庁舎501会議室

敬称略

国立大学法人山梨大学工学部
土木環境工学科 准教授
秦 康範



委員長

上田市総務部危機管理防災課長
(長野県市長会選出市)
田中 達夫



長野県危機管理監兼
危機管理部長
池田 秀幸

国土交通省中部地方整備局
総括防災調整官
川瀬 宏文



国立大学法人岩手大学
地域防災センター 客員教授
越野修三



内閣府政策統括官(防災担当)付
参事官(防災計画担当)付
参事官補佐 佐野 正



事務局



長野県危機管理部
危機管理防災課

長野県危機管理部
危機管理防災課

長野県危機管理部
危機管理防災課

株式会社
建設技術研究所

出入口